



平成19年 3月期

個別中間財務諸表の概要

平成 18年 10月 30日

上場会社名 長瀬産業株式会社

上場取引所 東・大

コード番号 8012

本社所在都道府県 大阪府

(URL http://www.nagase.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 長瀬 洋

問合せ先責任者 役職名 経理部統括 氏名 長田 孝英 TEL (03) 3665 - 3103

決算取締役会開催日 平成 18年 10月 30日 配当支払開始日 平成 18年 12月 11日

単元株制度採用の有無 有 (1 単元 1,000株)

1. 18年 9月中間期の業績 (平成 18年 4月 1日 ~ 平成 18年 9月 30日)

(1) 経営成績 (注)金額は「百万円未満切捨て」による

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年 9月中間期	246,357	8.4	4,025	20.0	7,741	16.7
17年 9月中間期	227,306	2.1	3,354	18.6	6,633	32.1
18年 3月期	473,351		6,822		10,329	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
18年 9月中間期	5,362	1.3	41	86
17年 9月中間期	5,431	50.6	42	59
18年 3月期	7,747		60	10

(注) 期中平均株式数 18年 9月中間期 128,100,029 株 17年 9月中間期 127,530,760 株 18年 3月期 127,741,220 株
会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
18年 9月中間期	313,472		148,414		47.3		1,155 96	
17年 9月中間期	277,562		137,589		49.6		1,075 84	
18年 3月期	305,347		148,920		48.8		1,162 72	

(注) 期末発行済株式数 18年 9月中間期 128,283,430 株 17年 9月中間期 127,890,024 株 18年 3月期 128,019,316 株
期末自己株式数 18年 9月中間期 10,124,855 株 17年 9月中間期 10,518,261 株 18年 3月期 10,388,969 株

2. 19年 3月期の業績予想 (平成 18年 4月 1日 ~ 平成 19年 3月 31日)

通 期	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
	488,000		12,500		8,100	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 63円 14銭

3. 配当状況

・現金配当	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
18年 3月期		15.00	15.00
19年 3月期(実績)	7.50		15.00
19年 3月期(予想)		7.50	

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は添付資料 7 ページをご参照下さい。

中 間 損 益 計 算 書

科 目	当中間会計期間 自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日		前年同期比	前中間会計期間 自 平成17年4月 1日 至 平成17年9月30日		前事業年度 自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比		金 額	百分比	金 額	百分比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%
売上高	246,357	100.0	108.4	227,306	100.0	473,351	100.0
売上原価	230,621	93.6	108.6	212,358	93.4	442,617	93.5
売上総利益	15,736	6.4	105.3	14,948	6.6	30,734	6.5
販売費及び一般管理費	11,710	4.8	101.0	11,593	5.1	23,912	5.1
営業利益	4,025	1.6	120.0	3,354	1.5	6,822	1.4
営業外収益	4,295	1.7	115.5	3,717	1.6	5,689	1.2
1. 受取利息	76			91		324	
2. 受取配当金	3,338			2,740		3,298	
3. その他	880			884		2,066	
営業外費用	579	0.2	131.9	438	0.2	2,182	0.4
1. 支払利息	154			129		273	
2. その他	424			309		1,909	
経常利益	7,741	3.1	116.7	6,633	2.9	10,329	2.2
特別利益	264	0.1	26.6	991	0.5	1,166	0.3
1. 投資有価証券・関係会社株式 売却益	252			975		1,161	
2. その他	11			16		5	
特別損失	103	0.0	64.5	161	0.1	282	0.1
1. 投資有価証券・関係会社株式・ 関係会社出資金評価損	51			52		92	
2. その他	52			108		189	
税引前中間(当期)純利益	7,901	3.2	105.9	7,464	3.3	11,214	2.4
法人税、住民税及び事業税	1,380	0.5	93.6	1,474	0.6	3,074	0.7
法人税等調整額	1,158	0.5	207.6	558	0.3	392	0.1
中間(当期)純利益	5,362	2.2	98.7	5,431	2.4	7,747	1.6
前期繰越利益	-			4,364		4,364	
中間(当期)未処分利益	-			9,796		12,112	

中 間 貸 借 対 照 表

科 目	当中間 会計期間末 (18.9.30)	前中間 会計期間末 (17.9.30)	前事業 年度末 (18.3.31)	科 目	当中間 会計期間末 (18.9.30)	前中間 会計期間末 (17.9.30)	前事業 年度末 (18.3.31)
	金 額	金 額	金 額		金 額	金 額	金 額
< 資 産 の 部 >	百万円	百万円	百万円	< 負 債 の 部 >	百万円	百万円	百万円
流動資産	205,169	184,428	193,891	流動負債	137,513	116,963	127,657
1. 現金及び預金	13,905	17,300	15,549	1. 支払手形	4,441	3,241	3,791
2. 受取手形	18,157	14,770	16,434	2. 買掛金	109,462	91,529	94,362
3. 売掛金	152,269	130,531	138,365	3. 短期借入金	1,755	1,390	1,417
4. たな卸資産	12,951	13,231	13,485	4. 未払法人税等	1,166	1,030	1,406
5. その他	9,010	9,668	11,034	5. 預り金	15,217	14,526	15,505
貸倒引当金	1,124	1,074	979	6. その他	5,470	5,245	11,173
固定資産	108,302	93,134	111,456	固定負債	27,543	23,009	28,769
1. 有形固定資産	9,734	9,904	9,747	1. 長期借入金	5,300	5,300	5,300
2. 無形固定資産	1,019	345	940	2. 長期未払金	672	-	-
3. 投資その他の資産	97,547	82,884	100,768	3. 繰延税金負債	17,906	13,691	20,208
(1) 投資有価証券・ 関係会社株式	91,199	80,737	97,682	4. 退職給付引当金	3,664	3,372	2,597
(2) その他	6,618	2,422	3,493	5. 役員退職慰労引当金	-	645	662
貸倒引当金	269	276	407	負債合計	165,057	139,973	156,426
				< 資 本 の 部 >			
				資本金	-	9,699	9,699
				資本剰余金	-	9,708	9,725
				1. 資本準備金	-	9,634	9,634
				2. その他資本剰余金	-	73	90
				利益剰余金	-	96,676	98,992
				1. 利益準備金	-	2,424	2,424
				2. 任意積立金	-	84,455	84,455
				3. 中間(当期)未処分利益	-	9,796	12,112
				その他有価証券評価差額金	-	27,152	36,098
				自己株式	-	5,647	5,594
				資本合計	-	137,589	148,920
				負債資本合計	-	277,562	305,347
				< 純 資 産 の 部 >			
				株主資本	116,446	-	-
				1. 資本金	9,699	-	-
				2. 資本剰余金	9,846	-	-
				(1) 資本準備金	9,634	-	-
				(2) その他資本剰余金	211	-	-
				3. 利益剰余金	102,364	-	-
				(1) 利益準備金	2,424	-	-
				(2) その他利益剰余金	99,939	-	-
				特別償却準備金	28	-	-
				圧縮記帳積立金	890	-	-
				別途積立金	89,510	-	-
				繰越利益剰余金	9,510	-	-
				4. 自己株式	5,464	-	-
				評価・換算差額等	31,844	-	-
				1. その他有価証券評価差額金	31,849	-	-
				2. 繰延ヘッジ損益	4	-	-
				新株予約権	123	-	-
				純資産合計	148,414	-	-
資産合計	313,472	277,562	305,347	負債純資産合計	313,472	-	-

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本										評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金									
					特別 償却 準備金	圧縮 記帳 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						
平成18年3月31日残高	9,699	9,634	90	2,424	53	891	83,510	12,112	5,594	112,822	36,098	-	-	148,920
中間会計期間中の変動額														
特別償却準備金の積立(注)1					6			6		-				-
特別償却準備金の取崩(注)1						20		20		-				-
特別償却準備金の取崩						10		10		-				-
圧縮記帳積立金の取崩(注)1							0	0		-				-
圧縮記帳積立金の取崩							0	0		-				-
別途積立金の積立(注)1								6,000		-				-
剰余金の配当(注)1								1,920		1,920				1,920
役員賞与(注)1								70		70				70
中間純利益								5,362		5,362				5,362
自己株式の取得									18	18				18
自己株式の処分			120						149	269				269
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)											4,249	4	123	4,130
中間会計期間中の変動額合計	-	-	120	-	24	1	6,000	2,601	130	3,623	4,249	4	123	506
平成18年9月30日残高	9,699	9,634	211	2,424	28	890	89,510	9,510	5,464	116,446	31,849	4	123	148,414

(注)1 平成18年6月28日の定時株主総会における利益処分項目であります。

(注)2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

（単位：株）

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当中間会計期間末
普通株式	10,388,969	12,290	276,404	10,124,855

（変動事由の概要）

増加数の内訳

単元未満株式の買取による増加

12,290 株

減少数の内訳

ストック・オプションの権利行使に伴う自己株式の処分による減少

276,000 株

単元未満株式の処分による減少

404 株

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

- ・子会社株式及び関連会社株式 …… 移動平均法による原価法を採用しております。
- ・その他有価証券
 - 時価のあるもの …… 中間決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）。
 - 時価のないもの …… 移動平均法による原価法を採用しております。

(2) デリバティブ

時価法を採用しております。

(3) たな卸資産

総平均法による低価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、自社利用分のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員への賞与の支払いに備えるため、支給見込額のうち当中間会計期間の負担額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員への賞与の支払いに備えるため、支給見込額のうち当中間会計期間の負担額を計上しております。（会計方針の変更）

当中間会計期間より、「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準第4号 平成17年11月29日）を適用しております。

これにより営業利益、経常利益及び税引前中間純利益は、それぞれ47百万円減少しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

過去勤務債務は、その発生時の事業年度に全額費用処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時の翌事業年度に全額費用処理しております。

(追加情報)

平成18年6月開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給が決議されました。当中間会計期間末日においては、退職慰労金の具体的な金額や支給方法等が決定されたことにより、役員退職慰労引当金を全額取崩し、当中間会計期間末日の未払額672百万円を「長期未払金」に計上しております。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. ヘッジ会計の方法

(1) ヘッジ会計の方法

a. 為替予約

繰延ヘッジ処理によっております。なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務については振当処理を行っております。

b. 金利スワップ

特例処理の要件を満たしており、特例処理を採用しております。

(2) ヘッジ手段とヘッジ対象

a. ヘッジ手段 …… 為替予約

ヘッジ対象 …… 外貨建金銭債権債務及び外貨建予定取引

b. ヘッジ手段 …… 金利スワップ

ヘッジ対象 …… 借入金利息

(3) ヘッジ方針

a. 輸出入取引に係る為替変動リスクを回避する目的で、外貨建の主として売掛金・買掛金について為替予約を行っております。

なお、その実行と管理は内部管理規程に基づいており、為替予約は実需(外貨建売掛金・買掛金及び成約高)の範囲内で行っております。

b. 借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップを行っております。

なお、その実行と管理は内部管理規程に基づいており、金利スワップのヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。

(4) ヘッジ有効性評価の方法

a. 為替予約については、その締結時に実需への振当を行っているため、その対応関係の判定をもって有効性の判定に代えております(中間決算日における有効性の評価を省略しております)。

b. 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしているため、中間決算日における有効性の評価を省略しております。

6. その他中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

会計処理方法の変更

1. 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等

当中間会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。

これまでの資本の部の合計に相当する金額は、148,295百万円であります。

なお、当中間会計期間における中間貸借対照表の純資産の部については、中間財務諸表等規則の改正に伴い、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。

2. スtock・オプション等に関する会計基準等

当中間会計期間より、「Stock・オプション等に関する会計基準」（企業会計基準第8号 平成17年12月27日）及び「Stock・オプション等に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第11号 平成18年5月31日）を適用しております。

これにより営業利益、経常利益及び税引前中間純利益は、それぞれ123百万円減少しております。

注 記 事 項

1. 中間貸借対照表に関する事項

	当中間会計期間末	前中間会計期間末	前事業年度末
(1) 有形固定資産減価償却累計額	13,063 百万円	12,792 百万円	12,823 百万円
(2) 担保に供している資産	3,317 百万円	3,184 百万円	3,600 百万円
(3) 保証債務	20,923 百万円	20,766 百万円	18,836 百万円
(4) 輸出手形割引高	480 百万円	378 百万円	577 百万円
(5) 中間会計期間末日満期手形			

満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当中間会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の満期手形が中間会計期間末日残高に含まれております。

受取手形	2,288 百万円	- 百万円	- 百万円
支払手形	758 百万円	- 百万円	- 百万円

2. 中間損益計算書に関する事項

	当中間会計期間	前中間会計期間	前事業年度
減価償却実施額			
(1) 有形固定資産	350 百万円	319 百万円	744 百万円
(2) 無形固定資産	31 百万円	5 百万円	24 百万円

3. リース取引に関する事項

半期報告書についてEDINETにより開示を行うため記載を省略しております。

4. 有価証券に関する事項

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

平成18年9月期 決算概要

連結

【損益の状況】

科目	当中間連結 会計期間	前中間連結 会計期間	増減額	
			前年同期比	
売上高	343,074	307,899	35,174	+ 11.4%
化成品	120,691	108,726	11,965	
合成樹脂	120,106	109,454	10,651	
電子	73,803	58,157	15,646	
ライフサイエンス	25,557	27,752	2,195	
その他	2,915	3,809	893	
売上総利益	36,108	32,788	3,320	
(利益率)	(10.5%)	(10.6%)	+ 0.1%	
販売費及び一般管理費	25,508	23,981	1,527	
販売費	4,361	4,017	344	
人件費	10,902	10,409	492	
減価償却費	751	589	162	
その他	9,492	8,965	526	
営業利益	10,600	8,807	1,792	+ 20.4%
金融収支	376	502	126	
受取利息	148	137	10	
受取配当金	637	635	2	
支払利息	409	270	139	
その他営業外損益	458	645	186	
経常利益	11,435	9,955	1,479	+ 14.9%
特別利益	305	2,192	1,886	
特別損失	121	225	103	
法人税等	4,707	3,844	863	
少数株主利益	423	546	123	
中間純利益	6,489	7,532	1,042	13.8%

(単位:百万円)

単体

【損益の状況】

科目	当中間 会計期間	前中間 会計期間	増減額	
			前年同期比	
売上高	246,357	227,306	19,051	+ 8.4%
化成品	105,009	95,378	9,631	
合成樹脂	64,036	62,607	1,429	
電子	53,810	43,061	10,749	
ライフサイエンス	21,622	23,503	1,880	
その他	1,878	2,755	877	
売上総利益	15,736	14,948	788	
(利益率)	(6.4%)	(6.6%)	+ 0.2%	
販売費及び一般管理費	11,710	11,593	117	
販売費	2,320	2,238	81	
人件費	4,323	4,604	280	
減価償却費	283	254	29	
その他	4,782	4,495	286	
営業利益	4,025	3,354	670	+ 20.0%
金融収支	3,259	2,702	557	
受取利息	76	91	15	
受取配当金	3,338	2,740	597	
支払利息	154	129	25	
その他営業外損益	456	575	119	
経常利益	7,741	6,633	1,108	+ 16.7%
特別利益	264	991	727	
特別損失	103	161	57	
法人税等	2,538	2,032	506	
中間純利益	5,362	5,431	69	1.3%

(単位:百万円)

概要	
【売上高】	化成品:単体の増収 合成樹脂:単体・既存海外子会社の増収 電子:単体・既存海外子会社の増収および新規連結 ライフサイエンス:単体の減収 その他:主に単体の影響
【売上総利益】	主に電子・合成樹脂の増収による増加
【販売費及び一般管理費】	・人件費(492):既存海外子会社での増加及び新規連結 ・その他(526):貸倒引当金繰入(192) のれん償却(50)
【営業利益】	主に単体、既存海外子会社等で増益、新規連結
【特別利益】	・投資有価証券売却益 252
【特別損失】	・投資有価証券・出資金評価損 51

概要	
【売上高】	化成品:塗料原料、ウケ原料等の自動車関連が増加 合成樹脂:自動車関連部品等が増加 電子:電子のLEDアンプ製品、P/M外装材等が増加 ライフサイエンス:ディスプレイ関連事業の見直しによる影響 その他:DVDプレーヤー等が減少
【売上総利益】	化成品、合成樹脂、電子の増収による増加
【販売費及び一般管理費】	・人件費(280):退職給付費用の減少 年金資産の実際運用収益が期待運用収益を超過したこと等による数理計算上の差異の計上(利益)によるもの ・その他(286):貸倒引当金繰入(276)
【金融収支】	・受取配当金(597) 主に関係会社からの受取配当金が増加
【特別利益】	・投資有価証券・関係会社株式売却益 252
【特別損失】	・投資有価証券・関係会社株式・関係会社出資金評価損 51 一般会社1社、海外子会社1社

【資産・負債の状況】

科目	当中間連結 会計期間末	前連結 会計年度末	増減額	
			前年同期比	
流動資産	279,012	266,299	12,713	
固定資産	127,571	130,473	2,902	
有形・無形固定資産	33,405	32,325	1,079	
投資その他の資産	94,165	98,147	3,982	
総資産	406,583	396,773	9,810	
流動負債	169,723	160,247	9,476	
短期借入金	15,763	14,311	1,452	
リース負債	-	5,000	5,000	
その他	153,959	140,935	13,024	
固定負債	33,372	34,149	777	
長期借入金	6,062	5,523	538	
その他	27,309	28,626	1,316	
負債合計	203,095	194,396	8,699	
有利子負債	21,826	24,834	3,008	
株主資本	164,705	159,530	5,175	
評価・換算差額等	32,640	37,090	4,450	
新株予約権	123	-	123	
少数株主持分	6,018	5,755	262	
純資産合計	203,487	202,376	1,111	
自己資本比率	48.5%	49.6%		

(単位:百万円)

【資産・負債の状況】

科目	当中間 会計期間末	前事業年度末	増減額	
			前年同期比	
流動資産	205,169	193,891	11,278	
固定資産	108,302	111,456	3,153	
有形・無形固定資産	10,754	10,687	66	
投資その他の資産	97,547	100,768	3,220	
総資産	313,472	305,347	8,124	
流動負債	137,513	127,657	9,856	
短期借入金	1,755	1,417	337	
リース負債	-	5,000	5,000	
その他	135,758	121,239	14,518	
固定負債	27,543	28,769	1,225	
長期借入金	5,300	5,300	-	
その他	22,243	23,469	1,225	
負債合計	165,057	156,426	8,630	
有利子負債	7,055	11,717	4,662	
株主資本	116,446	112,822	3,623	
評価・換算差額等	31,844	36,098	4,253	
新株予約権	123	-	123	
純資産合計	148,414	148,920	506	
自己資本比率	47.3%	48.8%		

(単位:百万円)

概要	
【流動資産】	売上の増加に伴う売上債権の増加
【固定資産】	・有形固定資産:新規連結による増加 ・投資有価証券(6,405):主に単体の影響
【流動負債】	・短期借入:海外子会社での増加及び新規連結
【固定負債】	主に単体の影響
【純資産】	・利益剰余金の増加 ・有価証券の含み益の減少(主に単体の影響)

概要	
【流動資産】	増収及び期末日休日要因による売上債権の増加
【固定資産】	・投資有価証券・関係会社株式(6,483) 主に時価の下落による含み益の減少
【流動負債】	・短期借入金:外貨借入(円高)の増加 ・増収及び期末日休日要因による仕入債務の増加
【固定負債】	・繰延税金負債(2,302) その他有価証券含み益の減少
【純資産】	・利益剰余金の増加 ・その他有価証券含み益の減少 ・H18.8付与ストックオプションの費用繰入額

注) 文章中の()内の数値は増減額

注) 文章中の()内の数値は増減額

業績推移および平成19年3月期 業績見直し

連結対象会社の状況

連結 (単位: 百万円)

	平成15年3月 実績	平成16年3月 実績	平成17年3月 実績	平成18年3月 実績	平成19年3月 予想	前年比
売上高	503,688	533,301	575,636	648,023	694,000	107.1%
化成品				222,282	243,000	109.3%
合成樹脂				229,278	246,400	107.5%
電子				132,086	146,000	110.5%
ライフサイエンス				56,404	52,600	93.3%
その他				7,972	6,000	75.3%
売上総利益	51,899	53,494	61,960	67,640	73,500	108.7%
同利益率	(10.3%)	(10.0%)	(10.8%)	(10.4%)	(10.6%)	
営業利益	8,433	10,244	13,256	17,596	21,200	120.5%
同利益率	(1.7%)	(1.9%)	(2.3%)	(2.7%)	(3.1%)	
経常利益	11,284	13,110	15,158	18,798	22,700	120.8%
同利益率	(2.2%)	(2.5%)	(2.6%)	(2.9%)	(3.3%)	
当期純利益	4,186	7,010	10,384	12,892	13,600	105.5%
同利益率	(0.8%)	(1.3%)	(1.8%)	(2.0%)	(2.0%)	
総資産	284,800	310,793	335,290	396,773		
自己資本	140,944	156,210	167,092	196,620		
自己資本比率	49.5%	50.3%	49.8%	49.6%		
ROE(自己資本利益率)	2.9%	4.7%	6.4%	7.1%		
ROA(総資産利益率)	1.4%	2.4%	3.2%	3.5%		
1株当たり当期純利益(円)	31.72	54.69	81.00	100.33	106.05	105.7%
負債倍率(倍)	-	-	-	0.01		
連結対象会社数	38	40	47	48	57	
連結子会社	29	31	38	40	47	
持分法適用会社	9	9	9	8	10	

【主な新規連結子会社・持分法適用会社】 (単位: 百万円 / 千現地通貨)

区分	会社名	持分比率	資本金	主な事業内容
国内連結 子会社	ナガセケムスベック㈱	100.00%	30	スプレッド加工の営業活動、開発活動
	エヌシーケー㈱	100.00%	10	工業用樹脂・硬化剤等の小分け包装、プラスチック成形加工、フィルター洗浄、特殊容器管理等
	報映テクノサービス㈱	80.50%	50	コンピュータウェアの複製加工、倉庫業及び運送業
海外連結 子会社	PAC TECH GmbH	59.93%	EUR 187	半導体製造用装置の製造・販売並びにケルハの受託加工
	PAC TECH USA Inc.	59.93%	US\$ 3,772	半導体製造用装置の販売並びにケルハの受託加工
	Nagase Philippines International Services Corp.	100.00%	US\$ 732	フィリピン輸出加工区(PEZA)企業フェイスを持ち、在PEZA企業向けの原材料販売等
持分法 適用会社	広州長瀬貿易有限公司	100.00%	RMB 1,655	中国広東省を中心とした合成樹脂・電子材料・化成品の中国国内販売・輸出
	Sanko Gosei Technology (Thailand) Ltd.	40.00%	THB 370,000	プラスチック成形品の製造販売及びプラスチック成形用金型の販売
	Automotive Mold Technology Co., Ltd.	32.14%	THB 280,000	自動車部品用の中・大型金型製作

【黒字会社・赤字会社比率】 (単位: 社)

区分	当中間連結会計期間			前中間連結会計期間				
	黒字会社	赤字会社	計	黒字会社	赤字会社	計		
連結	国内	21	3	24	19	2		
	海外	21	2	23	19	3		
持分法	国内	5	2	7	5	2		
	海外	2	1	3	1	0		
構成比(%)			86%	14%	100%	86%	14%	100%

- 主な黒字会社 - (単位: 百万円)

区分	会社名	中間純利益	主な事業内容
国内連結	ナガセケムテックス㈱	854	エポキシ樹脂、酵素製剤、化学工業製品の製造
	東拓工業㈱	151	合成樹脂製品の製造販売
海外連結	長瀬(香港)有限公司	557	輸出入、仲介貿易、市場開発、情報収集
	Nagase (Thailand) Co., Ltd.	397	輸出入、仲介貿易、市場開発、情報収集
持分法	キョーラク㈱	117	合成樹脂製品の製造販売
	長瀬ランダウア㈱	79	放射線計測サービス

- 主な赤字会社 - (単位: 百万円)

区分	会社名	中間純損失	主な事業内容
国内連結	㈱ナガセビューティケア	81	化粧品、健康食品等の販売
	セツナン化成㈱	51	合成樹脂の着色・加工
海外連結	Nagase Philippines Corp.	16	輸出入、仲介貿易、市場開発、情報収集
持分法	サンデルタ㈱	123	樹脂製品の用途開発ならびに加工製品の製造販売

金額は各社の純損益に当社持分を加味しております。

【連結従業員数】 (単位: 人)

単体	当中間連結会計期間末				増減			
	連結	持分法	合計		単体	連結	持分法	合計
917	2,900	1,321	5,138		45	268	754	1,067

増減は前連結会計年度末との比較をしております。

単体の状況

【株価の推移】

	平成14年3月期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成18年9月期
最高	650	615	981	1,179	1,630	1,710
最低	485	495	513	782	922	1,336
終値	510	520	948	1,075	1,582	1,470
日経平均期末終値	11,024	7,972	11,715	11,669	17,059	16,127

単体 (単位: 百万円)

	平成15年3月 実績	平成16年3月 実績	平成17年3月 実績	平成18年3月 実績	平成19年3月 予想	前年比
売上高	418,004	433,817	442,304	473,351	488,000	103.1%
化成品				194,978	209,300	107.3%
合成樹脂				127,808	128,000	100.2%
電子				97,306	103,500	106.4%
ライフサイエンス				47,477	43,300	91.2%
その他				5,780	3,900	67.5%
売上総利益	30,165	29,079	28,739	30,734	31,500	102.5%
同利益率	(7.2%)	(6.7%)	(6.5%)	(6.5%)	(6.5%)	
営業利益	3,171	4,217	5,181	6,822	8,300	121.7%
同利益率	(0.8%)	(1.0%)	(1.2%)	(1.4%)	(1.7%)	
経常利益	6,671	7,663	8,502	10,329	12,500	121.0%
同利益率	(1.6%)	(1.8%)	(1.9%)	(2.2%)	(2.6%)	
当期純利益	1,126	5,373	6,007	7,747	8,100	104.6%
同利益率	(0.3%)	(1.2%)	(1.4%)	(1.6%)	(1.7%)	
総資産	230,052	253,810	259,654	305,347		
自己資本	105,332	119,850	126,294	148,920		
自己資本比率	45.8%	47.2%	48.6%	48.8%		
ROE(自己資本利益率)	1.0%	4.8%	4.9%	5.6%		
ROA(総資産利益率)	0.5%	2.2%	2.3%	2.7%		
1株当たり当期純利益(円)	8.27	41.84	46.67	60.10	63.14	105.1%
負債倍率(倍)	-	-	-	-		

注1: ROE = 当期純利益 / { (期首自己資本 + 期末自己資本) / 2 }

ROA = 当期純利益 / { (期首総資産 + 期末総資産) / 2 }

注2: 負債倍率 = (有利子負債 - 現預金) / 自己資本